

病害虫発生予察情報

5月月報

令和5年6月16日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2023年 5月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	23.9	1.1	11.8	-0.7	18.0	0.6	42.0	125	87.8	147
中旬	23.6	0.4	13.5	0.0	18.5	0.3	51.0	118	51.7	95
下旬	23.8	-1.1	14.7	-0.5	19.2	-0.6	30.5	54	57.6	88
平均	23.7	0.1	13.4	-0.4	18.6	0.1				
合計							123.5	93	197.1	110

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

<天候概況>

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、低気圧や前線の影響で大雨の日もあった。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日もあったが、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く雷を伴う日もあった。期間の後半は暖かい空気が流れ込んで気温がかなり高くなる日があった。

下旬：中頃は高気圧に覆われて晴れや曇りとなったが、期間のはじめと終わりは前線や湿った空気の影響で雨の日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類:エダマメ、キュウリ、トマトの生育は順調であった。早出しのハウストウモロコシの収穫が始まった。

葉茎菜:全般的に生育は順調であった。

根菜類:全般的に生育は順調であった。

(2) 果樹

カキ:農総研の果樹圃場(灰色低地土)におけるカキ主要品種の開花期と平年差(カッコ内)は以下の通り。開花始期及び開花盛期ともに、7～12日早かった。

平 核 無:開花始 5月5日(－7日)、開花盛 5月8日(－8日)

東 京 紅:開花始 5月8日(－9日)、開花盛 5月10日(－10日)

次 郎:開花始 5月7日(－11日)、開花盛 5月11日(－10日)

松本早生:開花始 5月9日(－12日)、開花盛 5月13日(－11日)

(3) 茶樹

生育はやや早めだった。苗木の生育もよく、天候による大きな生理障害等もなかった。

病害虫防除のため一番茶摘み取り後、大きく刈り込んだ。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 並 >	予察灯、フェロモントラップによる誘殺数は、平年並であった。
ナシヒメシクイ	< やや多 >	発生はやや多かった。

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< やや多 >	発生はやや多かった。

(3) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

トマト（施設・半促成）

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ナス

アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

白さび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。

アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< 並 >	発生は平年並であった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
 (4) 花きの病害虫		
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(5) 島しょの病害虫

大島：トルコギキョウで立枯病の発生が多かった。

それ以外の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 侵入調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
クインズランドミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
トマトキバガ	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。